

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373300447
事業所名	アットホーム平田

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	運営推進会議を中心に地域総代から地域情報を得て、地域行事に参加している。 ボランティアの受入や認知症カフェの開催検討など地域に対しての施設並びに認知症の認知度の向上に努めている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	行政、地域包括センター、地域総代や利用者・利用者家族が参加し、2ヶ月毎に運営推進会議を開催している。 会議では地域防災の情報などにより施設の防災対策を見直すなど、有益な情報交換がなされている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	生活保護受給者の受入れもあり、市の担当部署とは相談・届出等、定期的な訪問によりお互いの信頼関係を築いている。 包括支援センターとも認知症カフェの開催に関する情報交換等、良好な連携ができています。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	運営推進会議や面会・電話連絡時に意見・要望の聞き取りを行っている。職員が毎月、利用者毎に個別のお便りを送付し近況をお知らせし、会議への参加や意見や要望を出してもらい易い環境づくりに取り組んでいる。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	×	×	○	